

計算書類に対する注記(折戸用)

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物、構築物、器具及び備品

平成19年4月1日以降取得：定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 折戸拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))

ア. 法人本部

イ. 日進めばえ保育園

なお、拠点区分事業活動明細書(別紙3(③))は作成を省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	71,185,213	0	0	71,185,213
建物	108,414,235	0	3,622,294	104,791,941
合 計	179,599,448	0	3,622,294	175,977,154

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地 71,185,213円

建物 104,791,941円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

保育園開園資金 115,464,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物(基本財産)	134,159,081	29,367,140	104,791,941
建物	89,500,210	50,498,450	39,001,760
構築物	29,993,838	20,177,262	9,816,576
器具及び備品	19,449,049	19,139,780	309,269
合 計	273,102,178	119,182,632	153,919,546

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	33,423,350	0	33,423,350
未収補助金	12,506,100	0	12,506,100
合 計	45,929,450	0	45,929,450

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし